

〈喫煙室〉XXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX 〈喫煙室〉

## 「洋 画 考」

統計課・統計指導担当

香 山 俊

いつだったか、映画史上のベストテンを選んだ時に、確かベストワンに選ばれたと記憶しているのが、オーソン・ウェルズの監督主演による「市民ケーン」であった。確かにこの映画も傑作だったが、私は「第三の男」での演技が（主役ではなかったが）強烈に印象に残っている。オーソン・ウェルズは誰しも認める名優であるが、その強烈な個性から鬼才、怪優などと呼ぶ者もいた。シェイクスピアの三大悲劇の一つである「マクベス」でも名演技を見せた。この「マクベス」を日本では黒沢明監督が「蜘蛛の巣城」というタイトルで映画化し、マクベスに当る武将を三船敏郎が演じ、ラストシーンでは全身に矢を射られて死ぬという命がけのシーンを演じた。名監督では、スウェーデンの巨匠英格マール・ベルイマンも忘れることができない。同氏の「処女の泉」、「野いちご」、「夏の夜は三度微笑む」等、芸術性の香り高い名作を世に出している。「エデンの東」、「理由なき反抗」、「ジャイアンツ」の僅か三本にしか出演せず、交通事故で夭折したジェームス・ディーンは、その余りにも早い死に方に、その才能を惜しまれ、今でも人気があるようだ。「ジャイアンツ」でのエリザベス・テラー、ロック・ハドソンとの競演は見応えがあった。和製ジェームス・ディーンと言われたのが、日活の赤木圭一郎で奇しくもやはり若くして事故で死んだ。テーマ音楽が素晴しく今でも耳の奥に残っているのは、「第三の男」のアントン・カラスのチター演奏、「禁じられた遊び」のナルシソ・イエペスのギター演奏、それから「鉄道員」、「刑事」、「太陽がいっぱい」等の映画音楽である。「太陽がいっぱい」は音楽と共にアラン・ドロンが悪役で名演技を見せた。アラン・ドロンは数多くの映画に主演しているが、「太陽がいっぱい」での演技が最高であろう。暗黒街ものと言うか、ギャングとかマフィアなどを主人公にした映画にも傑作が多い。ハンフリー・ボガードの「カサブランカ」、「三

つ数えろ」、ジャン・ギャバンの「望郷」、「現金に手を出すな」、ジェームス・キャグニの「汚れた顔の天使」、マーラン・ブランド、アル・パチーノの「ゴッドファーザー」等々、映画史上に残る名作だ。大作と言われるものでは、デビット・リーン監督、ピーター・オトウル主演の「アラビアのロレンス」、オマー・シャリフの「ドクトルジバコ」、ヘンリイ・フォンダの「戦争と平和」、天才モーツアルトを主人公にした「アマディウス」、リチャード・アッテンボローの「ガンジー」、ウィリアム・ホールデン、早川雪州、アレック・ギネス、ジャック・ホーキンス等が共演した「戦場にかける橋」等を観たが各々迫力満点で堪能できた。ミュージカルは、観る前は歌と踊りの映画など余り面白くないのではないかと思っていたが、これが観てみると意外と面白く考えを改めさせられた。ジョージ・チャキリス、ナタリー・ウッドの「ウエストサイドストーリー」、ジュリー・アンドリュースの「サウンドオブミュージック」、オードリー・ヘップバーンの「マイフェアレディ」、キャロル・リードの「オリバー」など素晴しかった。所謂ロマンスものでは、グレゴリー・ペックの「紳士協定」、オードリー・ヘップバーンの「ローマの休日」、ロバート・テラー、ビビアン・リーの「哀愁」などの秀作が印象に残っている。自分の作品には必ず通行人とかでちょっと登場するというアルフレッド・ヒッチコックの「北々西に進路をとれ」（ケリー・グラント、ジェームス・メースン等出演）、「めまい」（キム・ノバク）等、スリルとサスペンスに富んだ映画も面白かった。最後に、忘れてならないのは、喜劇の王様チャップリンであろう。チャップリンは無声映画時代から夙に有名で、自分で監督も音楽もやり主演もするという八面六臂の治躍で、彼の映画はどれもこれも傑作で映画史に燐然と輝いている。

# 【新着資料案内】

この資料は、平成2年4月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。

行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
<b>中央省庁関係</b>			
昭和63年版 科学技術白書 第42回 簡速静止人口表(生命表)	科学技術庁 厚生省	茨城県資料中世編Ⅲ 〃近代政治社会編Ⅳ	総務課 〃
昭和63年人口動態統計	〃	平成元年度 土地利用計画管理運営事業	水・土地対策課
平成元年 茨城の作物統計	関東農政局	衛生行政の概要 昭和63年度	医務課
昭和63年 いばらきの生産農業所得	〃	昭和63年度 茨城県税務統計書	税務課
昭和63年産 果実生産費	農林水産省	昭和63年度 福祉の概要	水戸地方福祉事務所
昭和63年産 野菜生産費	〃	昭和63年度 福祉の概要	下館地方福祉事務所
昭和63年林業生産統計年報	〃	公害の状況及び公害の防止に関する講じた施策	環境管理課
平成元年 年間回顧 鉱工業生産活動分析 —緩やかな伸びで推移した鉱工業生産—	通商産業省	県内市町村関係	
平成元年 年間回顧 商業動向分析	〃	広報うちはら縮刷版 第一巻 創刊250号記念	内原町
平成元年版 県民経済計算年報	経済企画庁	<b>都道府県関係</b>	
都道府県統計機構等の現況(総括編) 〃(都道府県編)	総務庁	北海道刊行物目録 第23号(昭和63年度分)	北海道
昭和60年 国勢調査報告	〃	平成元年度 栃木県の人口 —栃木県毎月人口調査報告書—	栃木県
昭和63年 住宅統計調査報告 その16 富山県	〃	群馬県の年齢別人口 —群馬県年齢別人口統計調査結果—	群馬県
昭和63年 住宅統計調査報告 その39 高知県	〃	平成元年度調査 群馬県法人企業経済 調査結果概要	〃
<b>茨城県関係</b>			
平成2年 第1回茨城県議会定例会 平成2年度予算等に関する知事説明要旨	財政課	県政情報資料室資料目録 分類番号順総目録 ① A~G 分類番号順総目録 ② H~Q	埼玉県
平成2年 第1回茨城県議会 平成2年度予算等に関する知事説明要旨	〃	昭和62年度 県民所得統計 —県民経済活動の大きさとしくみ—	千葉県
昭和62年度 水産業協同組合要覧	漁政課	東京都社会指標の研究開発 —東京都社会指標体系の再編成と総合化②—	東京都
茨城県史研究64 中小企業の賃金事情 平成元年度中小企業賃金事情調査結果報告書	県立歴史館	昭和63年 毎月勤労統計調査地方調査結果報告書	鳥取県
平成元年版 茨城の労働経済	労政課	京都府の人口 —推計人口調査結果—	京都府
昭和62年 茨城県の賃金、労働時間、 雇用の動き(毎月勤労統計地方調査年報)	統計課	昭和62年度 和歌山県民経済計算	和歌山县
昭和63年度 茨城県事業所経済調査報告書	〃	昭和60年 広島市産業連関表	広島市
平成元年 茨城県消費者物価指数 —いばらきの物価—(昭和60年基準)	〃	昭和62年度 市民経済計算結果報告書	〃
平成元年 茨城県の人口	〃	昭和63年 毎月勤労統計地方調査年報 (賃金、労働時間、雇用の動き)	熊本県
平成2年度 消防学校教育計画	県立消防学校	<b>公社・会社・団体等関係</b>	
		統計教育研究 第23巻 第1号	全国統計教育研究協議会
		家庭用灯油消費実態調査報告書	日本エネルギー経済研究所石油情報センター

# 経済動向

## 国内の動き

### ● 日本企業のM & A 33%増で過去最高

日本企業のM & A（企業の合併・買収）が急増している。89年度に日本企業が買収したり、された件数は740件と88年度に比べ33%増え、過去最高となった。日本企業が海外企業を買収する例が対欧州を中心に急増しているのが特徴だ。92年度の欧州共同体（EC）市場統合にうまく対応する

ため、現地での販売・生産体制を強化するのが狙いのようだ。89年4月から今年3月末までのM & Aの内訳を見ると、日本企業が海外企業を買収した案件が448件（88年度比34.1%増）と急増、なかでも、欧州企業の買収が、88年度の倍近い114件となった。（日経 4月15日付）

### ● 1人当たりの県民所得…東京は沖縄の2.04倍、全国平均は235万円

経済企画庁は、1987年度の県民所得計算を発表した。都道府県別の1人当たりの県民所得は1位の東京が最下位の沖縄の2.04倍となり、86年度の2.01倍よりさらに拡大、現行方式で統計を取り始めた75年度以降で最大の格差になった。全国平均の1人当たりの県民所得は235万円で、景気

拡大の恩恵を受けて伸び率は5.9%と前年度（3.0%）を大きく上回った。東京の1人当たりの都民所得は344万1千円。最下位の沖縄の所得は168万8千円だった。

（日経 4月14日付）

### ● 「経済」さらに突出、「生活環境」は遅れ 90年版国民生活指標

経済企画庁は、暮らしぶりを指数化して国際比較などができるようにした1990年版の国民生活指標（NSI）を発表した。欧米の先進5ヶ国と比べた日本の生活水準は、「経済安定」では首位で他国との差を昨年より広げたが、有給休

暇の日数や1戸あたりの住宅面積、下水の普及率などは最下位だった。相変わらず経済だけが突出し、生活環境面の遅れが目立った形になった。（日経 4月13日付）

## 県内の動き

### ● つくば周辺に新都心「グレーターつくば構想」

茨城県は、グレーターつくば圏（県南・県西地域43市町村）の21世紀初頭に向けての将来ビジョンとなる「グレーターつくば構想」の最終案を策定した。筑波研究学園都市に集積した発展のエネルギーを県南・県西地域の振興に結び付けるのが狙いで、21世紀の首都機能の一翼を担う地域と

しての育成や、田園都市空間としての整備などの方針を織り込んでいる。今後は構想の具体化のため、常磐新線、首都圏中央連絡自動車道などの早期実現を目指し、また事業用地の円滑な取得方法などを検討する。

（日経 4月12日付）

### ● 中規模飲食店が急増、小規模店は減る

ファミリーレストランなど郊外型中規模店の出店攻勢が零細規模の飲食店の経営を圧迫。茨城県が昨年10月1日現在で実施した商業統計調査（一般飲食店）の結果、県内の飲食業界についてこんな実態が浮かび上がった。県内飲食

業界の店舗数は9,065店で、前回調査時（昭和61年）と比べ358店（3.8%）の減少。ただ内容をみると減少しているのは従業員規模1～4人の小規模店ばかりで、5～49人の中規模店は大きく増えている。（日経 4月4日付）